**注記（一般会計・大阪港湾局財務諸表）**

**１．追加情報**

（１）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①大阪港湾局の概要

* 国際競争力があり、利用者ニーズに合った使いやすい港をめざして、令和２年１０月１日から、大阪市と大阪府の港湾局を統合した「大阪港湾局」を共同設置し、大阪港と府営港湾（堺泉北港、阪南港、二色港、泉佐野港、泉州港、尾崎港、淡輪港、深日港）を一元管理しています。
* 公有水面埋立免許事務、海岸・港湾の管理、港湾の開発及び振興、港湾、海岸、漁港施設の設計・工事施工、港湾計画及び海岸保全基本計画の策定などの仕事をしています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○港湾事業

* 大阪港湾局の運営等に従事するための職員の人件費や局の運営に要する経費のうち、大阪府が負担すべき額を大阪市に対する負担金（港湾管理・運営一元化関連事業費のうち451百万円）として計上しています。